

ニュース和歌山 2021年7月24日号の
「おしえて！マイドクター Q&A」に掲載。

Q

指の爪と第一関節の間に水ぶくれのような腫瘍ができています。



社会医療法人三車会
公式キャラクター
みくまくん

《回答者》

◆整形外科

貴志川リハビリ
テーション病院

手・足の外科センター

整形外科専門医 手外科専門医

谷口 泰徳 副院長・センター長

A

この方の病気は
指の第一関節にて
きる指粘液囊腫と

第一関節が変形するへバーデ
ン結節に合併することもあり
ます。

思われます。指粘液囊腫は手指
の第一関節にゼリー状の粘液
で満ちた大きさ5ミリぐらいの
腫瘍ができる良性の病気です。
見た目は水ぶくれのようで、痛
みはありません。腫瘍のできる
場所によっては爪が圧迫され
変形してきます。腫瘍が割れて
粘液が流れ出ることもありま
す。

治療は注射針でゼリー状の
内容物を抜き取ったり、ステロ
イド剤を注入したりしますが、
再発することが多いです。再発
を繰り返す時は手術により腫
瘍の摘出をします。皮膚が非常
に薄い場合には周囲の皮膚を
切開して移動することもあり
ます。第一関節の変形より発生
したときは骨棘(骨のトゲ)も
削除する必要があります。水ぶ
くれを自分で針を刺して潰した
りすると、そこから細菌が入り
化膿することがあります。安易
に自己治療せず、まずは手外科
専門医の先生にご相談下さい。

原因は不明ですが、第一関節
内でヒアルロン酸が過剰産生
されるタイプと滑液が貯留し
て膨らむタイプがあります。手
をよく使う中年以降の女性に
多くみられる傾向があります。

原因は不明ですが、第一関節
内でヒアルロン酸が過剰産生
されるタイプと滑液が貯留し
て膨らむタイプがあります。手
をよく使う中年以降の女性に
多くみられる傾向があります。